

		確かな学力をはぐくむ			心身の健康を育む			郷土愛をはぐくむ		
		家庭学習の習慣化を図る	保・幼・小・中の学びをつなぐ	国際理解の充実	読書の習慣化を図る	「早寝・早起き・朝ごはん」運動 「あいさつ運動」	体力の向上 食育の充実	「ふるさと国見」を学ぶ	子どもと地域の人々とのつながりを深める	子ども同士のつながりを深める
めざす子どもの姿等 達成規準 達成基準		発達過程に即した遊びや経験をする。	遊びと生活を通して「自分でしよう」という気持ちが芽生え、意欲をもつ。	いろいろな国の言葉の響きがあることを感じる。	読み聞かせや絵本に触れ、関心を持つ。	基本的生活習慣が快い感覚として身に付いていく。 生活に必要な「あいさつ」を知る。	発達過程に沿って体を動かす心地よさや楽しさを感じる。 楽しんで食事をし、意欲的に食べる。	日頃の遊びや散歩などで国見の自然を感じる。 国見の民話を知る。	地域の方と一緒に過ごし、親しみをもつ。	「お兄さん・お姉さん」という存在を知り親しむ気持ちをもつ。
		・家族との触れ合いやかかわりを十分に受け、遊びや発達に即した経験ができています。	・「自分でしよう」という意欲をもち身の回りのことや遊び、活動を行おうとしている。	・英語の手遊びや子守唄を楽しんで聞いている。	・読み聞かせを「おもしろい」と感じている。 ・自分から絵本に触れ、見ようとしている。	・簡単な身の回りのことを自分で行っている。 ・適切な生活リズムがつくれ、過ごしている。 ・保育者と一緒に「あいさつ」できている。	・生活や遊びの中で発達に合った動きを十分に行っている。 ・さまざまな食品や調理形態に慣れ、食べようとしている。	・散歩や戸外遊びで自然とかかわっている。 ・紙芝居やペープサートを見て楽しんでいる。	・野菜栽培や行事などで地域の人とかかわることができている。	・「お兄さん・お姉さん」という存在を感じながら、小、中学生と一緒に過ごしている。
具体的な実践		○子どもの育ちや様子を知らせ家庭との連携を図る。 ・連絡帳（毎日） ・保育所だより } 月1回 ・クラスだより } ○家族との触れ合い、かかわり 【家庭】	○保育者との信頼関係を基に、子どもが「意欲」をもつことができる援助（日々の保育） ○情緒的、社会的及び道徳的な基盤の発達を促す保育（日々の保育） ○くにみ幼稚園との接続、情報交換 ・幼保連絡協議会（6月） 【前年度2歳児担任】 ・保幼連絡協議会（2月） 【今年度2歳児担任、副所長、所長】 ・町保育研究会への参加	○午睡時の子守唄や手遊びの英語の曲を取り入れる（日々の保育） ○上記の取り組みを家庭に伝える。 ・連絡帳（毎日） ・保育所だより } 月1回 ・クラスだより }	○絵本の読み聞かせ ・毎日2回 ○絵本の紹介 ・クラスだより ○家読の勧め ・毎月4～6のつく日の取り組み【家庭】 ・「絵本大好きカード」 【家庭・担任】 ○家庭への絵本の貸出 ・職員室前に本箱を設置	○家庭と連携を図り、適切な生活リズムがつくられるようにする。 ・入所時面接 保護者に聞き取りをし、家庭での生活リズムを把握する。 ・連絡帳（毎日） ・保育所だより } 月1回 ・クラスだより } ○保育所生活の中で、簡単な「あいさつ」の言葉を子どもと一緒に言う。	○発達に即した身体・運動機能の促進を促す。 ・環境整備、見直し、工夫（保育室、遊戯室、廊下、所庭） ・玩具、遊具の選択（年齢、月齢に合った物） ○野菜の栽培（ミニトマト、おくら、ピーマン、きゅうり、なす） ・苗植え、収穫、食べる ・野菜を使った遊び（スタンピング、製作遊びなど）	○戸外遊びや散歩の機会を多くする。 ○「国見の民話」のペープサート、紙芝居などの製作 ※子供たちがわかりやすいようにアレンジする。	○デイサービスとの交流 ・年----6回 ◇行事(6,10,12,3月) 【2歳児、担任副担任】 ◇合同避難訓（6,11月） 【全乳幼児・職員】 ○学校ボランティアの活用 ・年----6回 【全乳幼児・職員】 ○人形劇鑑賞・年---2回 ○秋祭り「山車」の観覧 ・錦町若連 ○散歩や所外活動での地域の人とのあいさつや会話	○サマーボランティア ・7月---2日間 【小・中・高生、福祉協議会職員】 ○職場体験 ・9月---2日間 【中学2年生】
取組 の 実 際 ・ 子 ど も の 変 容 ・ 評 価	評	3 2 1	3 2 1	3 2 1	3 2 1	3 2 1	3 2 1	3 2 1	3 2 1	3 2 1
年度に向けて										